

神戸医療産業都市研究開発助成金・クラスター活動助成金の 交付決定

神戸医療産業都市は、今年度で取り組み開始から 20 周年を迎えます。

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構では、神戸医療産業都市に集積した企業や研究機関・大学、医療機関等の連携融合を一層強化し、新たなイノベーションの創出を促進するため、これら企業等を対象とした「神戸医療産業都市研究開発助成金」「神戸医療産業都市クラスター活動助成金」を創設し、今年度の公募を 6 月 1 日～7 月 6 日の期間で実施しました。

厳正な審査の結果、下記のとおり交付決定しましたのでお知らせします。

記

1 交付決定件数（詳細は別紙のとおり）

- 神戸医療産業都市研究開発助成金
 - 共同研究・共同事業枠 交付決定 8 件（申請 34 件）
 - 若手研究者支援枠 交付決定 5 件（申請 12 件）
- 神戸医療産業都市クラスター活動助成金
 - 交付決定 4 件（申請 6 件）

2 審査方法

- 研究開発助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び専門的知見を有する複数の職員による研究・事業内容の一次評価の後、選定委員会において予算額も踏まえて採択案を検討し、理事長が交付決定。
【選定委員会委員】（50 音順）
 - 今西 正男（神戸市理事（医療・新産業本部長））
 - 杉村 和朗（神戸大学理事・副学長）
 - 鍋島 陽一（神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター長）
 - 横山 誠一（元アスピオファーマ株式会社代表取締役社長）
- クラスター活動助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び活動内容について審査を行い、クラスター推進センター長が交付決定。

(参考) 助成制度の概要

○神戸医療産業都市研究開発助成金

1. 対象者

(1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市（ポートアイランドⅠ期・Ⅱ期、以下同じ）に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人、もしくは神戸市内に拠点を有する大学、研究機関または医療機関

(2) 若手研究者支援枠

上記(1)に該当する法人に所属する、平成30年4月1日時点で満40歳未満の研究者・技術者等

2. 対象事業

(1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められ、かつ他の企業や団体（神戸市外に立地するものでも可）と共同で行われる研究・事業

※ 当該研究・事業の主要な部分を助成対象者が担うもののみ対象になります。

(2) 若手研究者支援枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められる研究

3. 助成金額

(1) 共同研究・共同事業枠

対象経費の合計額の2分の1以内（限度額500万円）

(2) 若手研究者支援枠

ア. 対象者が大学・研究機関・医療機関に所属する場合

対象経費の合計額の10分の10以内（限度額250万円）

イ. 対象者が企業に所属する場合

対象経費の合計額の2分の1以内（限度額250万円）

4. 助成対象期間 平成30年4月1日から平成32年3月末日までの2年を上限。

5. 30年度予算額 5000万円

○神戸医療産業都市クラスター活動助成金

1. 対象者

神戸医療産業都市（ポートアイランドⅠ期・Ⅱ期）に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人、もしくは上記法人に所属する従業員により構成されるグループ

2. 対象事業

対象者が新たに行う神戸医療産業都市全体の研究・操業環境の向上や進出企業・団体間の交流促進につながる活動

3. 助成金額

1事業につき上限20万円

4. 助成対象期間 平成30年4月1日から平成31年3月末日まで

5. 30年度予算額 100万円

◆関連リンク

神戸医療産業都市推進機構 URL: <https://www.fbri-kobe.org/cluster/support/jyoseil>

神戸医療産業都市研究開発助成金

【共同研究・共同事業枠】 交付決定8件(申請34件)

申請者法人名	共同先法人名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
株式会社 オーガンテクノロジーズ	国立研究開発法人理化学研究所	創薬支援に資する人工皮膚の評価機能高度化	本事業では、三次元人工皮膚AdvancedSkin™をベースとして、創薬における被験物質のヒト皮膚の透過性を予測するために用いる、高度化三次元皮膚モデルの開発を行う。	研究部 手塚 078-569-8843
株式会社 chromocenter	株式会社ファイセル	再生医療等製品用の臨床検体への染色体検査	臨床検体の取扱いに長けた(株)ファイセルと、再生医療用iPS細胞で安全性試験の染色体検査に長けた(株)chromocenterが、臨床検体からiPS細胞まで作製工程を一貫して染色体検査する新事業創造。	事業推進部 玉井 078-599-9383
タキゲン製造株式会社	ヤマトロジスティクス株式会社 株式会社スズケン JFEテクノリサーチ株式会社	輸送システムに対応した振動軽減装置の開発	振動に脆弱な細胞等を輸送するため、輸送方法に合わせた振動軽減装置を開発し、輸送システムの構築を行う。	神戸支店 駒田 078-303-9001
榎本薬品株式会社	神戸市立医療センター中央市民病院 兵庫県立こども病院 ほか	食物アレルギー用加熱鶏卵粉末の開発	鶏卵による食物アレルギー児やその予防をしたい乳児に対し、継続的な卵食品の負荷が必要になることがあります。その鶏卵負荷を容易にする食品を、医療機関・アレルギー専門医と連携して開発し、親の負担を軽減します。	総務部 団野 06-6385-1401
国立大学法人神戸大学	システムインストルメンツ株式会社	がん診断用エクソソーム自動分析装置の開発	本研究では新たながんマーカーとして期待される細胞外小胞エクソソームを前処理なしで計測可能な自動分析装置を開発し、がんの悪性化や転移・再発を予測・診断を可能にする新規キッドバイオプシー手法を確立する。	大学院工学研究科 応用化学専攻 竹内 078-803-6158
国立大学法人神戸大学	株式会社ナード研究所	ユニバーサル核酸医薬の合成原料開発	申請者が開発したユニバーサル核酸を利用した、アンチセンス型核酸医薬を開発するための原料モノマーの製造工程を確立する。	大学院科学技術 イノベーション研究科 片岡 078-945-7622
株式会社四国核酸化学	株式会社ワイエムシィ	機能性核酸医薬原料の製造技術開発	核酸医薬の投与量を大きく低減させる核酸医薬原料の製造技術を開発する。本原料の大量生産に向けて、製造短工程化を共同研究にて実現する。	神戸ラボ 兵藤 078-599-9495
一般社団法人 日本福祉用具評価センター	株式会社ひまわり	福祉用具流通事業者のメンテナンス事業評価	福祉用具貸与の流通におけるメンテナンス作業に関する指針を明確にし、評価事業とすることで、神戸発信の「安全な福祉用具の供給体制」を実現し、安全な福祉用具供給システムに寄与することを目的とする。	管理部 西山 078-306-0556

【若手研究者支援枠】 交付決定5件(申請12件)

申請者法人名	研究者役職・氏名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
兵庫県立こども病院	診療部血液・腫瘍内科 医長 岸本 健治	造血細胞移植の最適化に向けた薬理遺伝解析	造血細胞移植における移植前処置薬ブスルファンについて、代謝酵素の遺伝子多型解析と薬物動態解析を行い、移植患者ごとに最適化されたブスルファン投与方法の構築に向けて有用な因子を同定する。	血液・腫瘍内科 岸本 078-945-7300
国立大学法人神戸大学	大学院医学研究科 特命助教 榎野 義輝	抗がん剤設計のためのRasの動的構造解析	発がんに関わる蛋白質Rasは、薬剤結合可能ポケットの開閉運動でその機能を制御する。本研究では、NMR及びSACLAを用いてその活性制御機構を原子レベルで解明し、新たな創薬基盤技術構築に寄与する。	医学部 研究支援課 研究企画係 中野 078-382-5195
国立研究開発法人 理化学研究所	研究員 武尾 真	指・四肢再生技術開発に向けた概念実証研究	指・四肢再生医療の実現化に向け、マウスにおいて胎児性の細胞を用いて成体の指再生の誘導が可能であるか明らかにするとともに、再生に必要な細胞サイズの同定と基盤技術の開発を行う。	生命機能科学研究センター 器官誘導研究チーム 室伏 078-306-3448
国立大学法人神戸大学	助教 北山 雄己哉	生体内で機能化するステルス癌治療薬の開発	ナノ材料は革新的ナノメディシンのための基盤材料として期待され、近年急速な発展を遂げている。本研究は生体内分子を利用して機能を発現する新たなナノキャリアを創製し、新規ナノメディン開発への道筋を立てる。	工学研究科 応用化学専攻 北山 078-803-6594
八十島プロシード 株式会社	エンジニア 濱地 晃平	超音波診断用ゲル開発による医療技術の開拓	従来の超音波診断では困難であった鼻骨や関節等、凹凸の大きい部位に対して、体表を圧迫せず凹凸部に追従する柔軟な超音波診断用ポリウレタンゲルを開発し、診断可能領域を拡げることで超音波診断の進展に貢献する。	本部テクノロジーセンター 濱地 078-306-6255

神戸医療産業都市クラスター活動助成金

交付決定4件(申請6件)

申請者法人名	グループ構成法人名	事業名	事業の概要	連絡先
千寿製薬株式会社	一般社団法人日本血液製剤機構 大日本住友製薬株式会社 株式会社オリエンタルバイオサービス 株式会社トランスジェニック	生物系研究者の研究倫理に係る研修	医薬品の研究開発には、高い倫理性が求められます。本研修は、研究者を対象に研究倫理に関する基礎的および法規制に関する知識と理解を高める目的で実施致します。	オキュラーサイエンス研究所 研究推進グループ 松本 078-303-4031
東レ株式会社	株式会社アーク 株式会社村田製作所	在宅医療研究会	当チームの最終的な目標を「在宅医療分野における神戸発の医療関連ビジネスの事業化」と設定し、神戸市内外の施設様にサポートをいただきながら、それを具現化するための様々な活動を行って参ります。	神戸ライフイノベーションオフィス 田中 078-335-6217
神戸大学医学部 附属病院	公益財団法人神戸国際医療交流財団 ほか	小児ロボット支援手術における周辺機器開発	手術支援ロボットの小児患者への応用を目指し、神戸医療産業都市にて医工連携セミナーを開催し、小児医療とロボット開発の知識と情報を共有し、医工連携の推進と小児ロボット手術における周辺機器開発に繋げる。	医学部附属病院小児外科 大片 078-382-5942
株式会社サン・フレア	千寿製薬株式会社 一般社団法人日本血液製剤機構 株式会社ナード研究所	研究員のためのIB概論・照会事項英語対応	新薬申請に必須の書類である治験薬概要書の基本構成や内容を把握することは研究員にも重要となります。本研修では、治験薬概要書の基本構成の理解と照会事項の英語対応を目的とした文書作成技術の習得を目指します。	法人研修部 松坂 03-6675-3965